

(様式第2号)

SDGsの達成に向けた重点的な取組み宣言書

作成日:	令和7年5月19日
事業者名:	株式会社 高島衛生

三側面	SDGsの達成に向けた重点的な取組み	関連するSDGsゴール (最大3つ)	実績	指標・目標	
環境	EV車やPHV車を導入し化石燃料の使用量の削減を行っている。 下水道の維持管理を行う事により、生活環境衛生に寄与している。 業務のシステムを進める事により、社員の教育機会、健康管理が出来る時間を作ります。またIT化による紙の使用量の削減に努める。	⑥安全な水とトイレを世界中に、⑦エネルギーをみんなにそしてクリーンに	営業車は現在11台中9台をEV、PHV化している。	指標	営業車の全車EV、PHV化。
				目標	営業車の全社EV、PHV化は2028年度までに実施
社会	IT化に伴い空いた時間で、セミナー、講習会、資格取得者を増やす。また社内での運動時間を設け、健康経営を推進している。	⑧働きがいも経済成長も、④質の高い教育をみんなに	IT化に伴い空いた時間で、セミナー、講習会、資格取得者を増やす。また社内での運動時間を設け、健康経営を推進している。	指標	社員教育の開催数を増やし、従業員が勉強できる機会を設ける。
				目標	年12回の開催を目標とする。
経済	IT化推進する事により残業時間の抑制、属人化の解消、プリンター用紙の削減を実施する。	④質の高い教育をみんなに、⑧働きがいも経済成長も、③すべての人に健康と福祉を	紙使用量の削減する事により、森林保護に寄与出来ると考え取り組んでいる。 また、残業時間の抑制により、健康で豊かな生活が過ごせるよう配慮する	指標	購入紙使用量を減らす。 残業時間の抑制を行い、健康を意識した冊子、メールなど社内発進する。
				目標	紙使用量は前年比20%の削減を目指す。残業時間を前年比5%削減する。保健指導対象者の10%削減を目指す。
ガバナンス	チェック	SDGsの達成に向けた重点的な取組みが従業員に共有されており、かつ達成するための仕組みが組織内に構築されている(PDCAサイクル等)。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	<具体的な内容を記載> 社長を中心に社内共有を実施し適宜、修正を行いながらも苦行に向かって改善している			
ガバナンス	チェック	SDGsの達成に向けた重点的な取組みをホームページ等で対外的に公表している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	https://recruit.t-eisei.co.jp/sdgs/ https://sdgs.pref.gifu.lg.jp/activities/gifu-area/gifu/p6231/			